

- 問1 1881年に国会開設の勅諭が出され、10年後の国会開設が約束された政治状況において、1882年に大隈重信を党首として結成された政党はどれか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 日本社会党
 2. 自由党
 3. 立憲改進黨
 4. 立憲帝政党
-
- 問2 1874年（明治7年）に政府機関の新聞に掲載された「民撰議院設立建白書」は、自由民権運動の火付け役となりました。当時の社会において、このように個人の政治的主張が広く世論に影響を与えるようになった背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 岩手県公立入試 類似)
1. 活字印刷の普及により、新聞などのメディアを通じて多くの人々が情報に触られるようになったため
 2. 土族の反乱が相次いでいたため、政府が不満をそらすためにあえて批判的な文章を掲載させたため
 3. 学制の公布から数十年が経過し、国民のほぼ全員が高度な政治論文を理解できる学力を持っていたため
 4. 欧米諸国が日本に対し、新聞発行を義務付けることで不平等条約の改正に応じると約束したため
-
- 問3 明治時代における日本の美術教育と、万国博覧会への出品傾向の変遷について述べた文として、正しいものはどれか。 (2025年 東京都公立入試 類似)
1. 明治政府は浮世絵の国際的価値を重視し続けたため、1900年のパリ万国博覧会においても出品数の過半数を浮世絵が占めていた。
 2. 1896年に東京美術学校に西洋画科が設置されると、それまでの日本画教育はすべて廃止され、以後の万国博覧会では西洋画のみが出品された。
 3. 1889年に東京美術学校が開校し、のちに西洋画科も設置されたことで、1900年の万国博覧会では日本画や西洋画が多数出品されるようになった。
 4. 1867年のパリ万国博覧会では、すでに東京美術学校で学んだ作家による西洋画が展示の主流となっており、欧米諸国から高い評価を受けた。
-
- 問4 日本の明治政府が行った「殖産興業」に見られるように、日本の近代化が欧米諸国の近代化の過程と大きく異なっていた点はどこにありますか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 市民革命によって政府が打倒された後、労働者による自治組織が経済の全権を握った点
 2. 国王や貴族が特権を維持したまま、伝統的な手工業を保護することで緩やかな工業化を目指した点
 3. 外国からの資本導入を一切拒否し、地方の農民による共同体を中心に近代化を進めた点
 4. 市民による自発的な技術革新を待たず、政府が欧米の技術や制度を積極的に導入して産業を育成した点
-
- 問5 岩倉使節団の一員として欧米の諸制度を視察した経験を持ち、帰国後は大日本帝国憲法の起草において中心的な役割を果たした人物を選びなさい。この人物は、1885年に内閣制度が創設された際、初代の内閣総理大臣に就任しました。 (2024年 秋田県公立入試 類似)
1. 伊藤博文
 2. 大隈重信
 3. 板垣退助
 4. 山県有朋
-
- 問6 明治政府は、欧米の列強に対抗できる国力を作るため、1872年の鉄道の開通や官営模範工場の設立など、近代産業を育成する政策を推し進めました。この政策を何といえますか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 地租改正
 2. 版籍奉還
 3. 文明開化
 4. 殖産興業
-
- 問7 1901年に北九州で操業を開始した、官営の八幡製鉄所が建設された背景とその役割について述べた文として、最も適切なものを答えなさい。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 日清戦争の賠償金を用いて建設され、鉄鋼の国産化を実現することで重工業の発展を支えた。
 2. 第二次世界大戦後の高度経済成長期に、輸出を目的とした鉄鋼生産を強化するために建設された。
 3. 殖産興業政策の一環として、民間の資本のみを活用して設立された日本初の近代的民営工場である。
 4. 日露戦争の勝利を記念して、中国から輸入した鉄鉱石を加工するために東北地方に設置された。
-
- 問8 明治時代、国民の政治参加を求める自由民権運動が活発になりました。1874年に「民撰議院設立の建白書」が提出されてから、1890年に「第1回帝国議会」が開設されるまでの過程において、1880年に全国の代表者が大阪に集まり、政府に対して国会の開設を求めるために結成した全国的な組織は何ですか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 自由党
 2. 愛国公党
 3. 国会期成同盟
 4. 立憲改進黨
-
- 問9 1890年代の日本の貿易統計において、1893年には輸入額が輸出額を大幅に上回っていたものの、1897年頃に輸出額が輸入額を逆転し、1899年には輸出額（約28.5百万円）が輸入額（約5百万円）の5倍以上に達した品目はどれですか。 (2017年 福岡県公立入試 類似)
1. 綿糸
 2. 生糸
 3. 鉄鋼
 4. 茶
-
- 問10 日露戦争の講和において、アメリカ合衆国が仲介役を引き受けた背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
1. 日本とロシアの双方が完全に疲弊するまで戦争を続けさせ、両国の領土をすべて買収しようとした。
 2. 日英同盟を結んでいた日本を支援することで、東アジアにおける自国の軍事的地位を確立しようとした。
 3. ロシアの東アジアへの進出を阻止しつつ、日本が過度に強大化することも防いで、地域の勢力均衡を保とうとした。
 4. 日本に対して、戦争の賠償金としてアメリカ製の兵器を大量に購入させる約束を取り付けようとした。
-
- 問11 大正時代の都市生活の変化や文化について説明した資料において、近代的な通信手段が普及した背景やその特徴を述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 飛脚（ひきゃく）が馬や鉄道を民間の力だけで活用し、配送スピードを飛躍的に向上させた
 2. 政府が直接管理する仕組みを整え、全国一律の料金で誰もが利用できる公的な仕組みを構築した
 3. 江戸時代から続く飛脚の組合組織がそのまま維持され、地域ごとに異なる料金体系で運営された
 4. 電話が全世帯に普及したため、手紙による通信は都市部の富裕層のみに限定されるようになった
-
- 問12 1860年から1865年にかけての貿易統計によると、輸入総額が数倍に急増し、その多くを綿織物や毛織物が占めるようになりました。このように欧米諸国から大量の綿製品が流入したことで、日本の伝統的な綿織物業が大きな打撃を受けた理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 滋賀県公立入試 類似)
1. 日本の綿製品の輸出が急増したことで国内の供給が追いつかなくなり、価格が暴騰して消費者が輸入製品に流れたため
 2. 欧米諸国の綿製品は日本の気候に合わせた特殊な加工が施されており、国内製品よりも耐久性が格段に高かったため
 3. 産業革命を経た欧米諸国で機械により生産された綿製品は、手作業による国内製品に比べて非常に安価だったため
 4. 政府が欧米の文化を推奨するために、国内産の綿製品の販売に重い税を課し、流通を制限したため
-
- 問13 下関条約によって日本が清から獲得した約3億1000万円（当時の金額）にのぼる多額の賠償金は、その後の日本の産業や軍備に大きな影響を与えました。この賠償金の主な使途として最も適切なものはどれですか。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
1. 官営の八幡製鉄所の建設費用や、さらなる軍備拡張の費用に充てられた。
 2. 日本銀行を設立し、金本位制から銀本位制へと移行するための準備金とされた。
 3. 富岡製糸場を建設し、生糸の輸出を拡大するための資金として活用された。
 4. 全国に鉄道網を整備し、公立の小学校をすべて無償化するための費用に充てられた。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 立憲改進黨	明治十四年の政変で政府を去った大隈重信が、1890年の国会開設に備えて組織しました。イギリス流の議院内閣制を理想とし、都市の商工業者や知識層を中心に支持を広げた穏健な改革派の政党です。板垣退助が結成したフランス流の急進的な自由党と並び、自由民権運動における二大政党の一つとなりました。
問2	答え 1 活字印刷の普及により、新聞などのメディアを通じて多くの人々が情報に触れられるようになったため	明治時代に入ると活字印刷技術が普及し、新聞や雑誌が数多く発行されるようになりました。これにより、政府に対する意見や「民撰議院設立建白書」の内容が広く一般に伝えられるようになり、武力（土族の反乱）ではなく言論によって政治を変えようとする動きが加速しました。
問3	答え 3 1889年に東京美術学校が開校し、のちに西洋画科も設置されたことで、1900年の万国博覧会では日本画や西洋画が多数出品されるようになった。	明治初期の1867年パリ万博では浮世絵が中心でしたが、1889年に東京美術学校が設立され、1896年に西洋画科が加わったことで、日本国内で組織的な美術教育が行われるようになりました。その結果、1900年のパリ万博では浮世絵の出品がなくなる代わりに、教育の成果である日本画が92点、西洋画が37点出品されるなど、出品物の構成が大きく様変わりしました。
問4	答え 4 市民による自発的な技術革新を待たず、政府が欧米の技術や制度を積極的に導入して産業を育成した点	イギリスなどの欧米諸国では、長い時間をかけて市民層（ブルジョアジー）が資本を蓄積し、産業革命を経て自発的に近代化が進みました。しかし、後発の近代国家である日本は、欧米列強による植民地化を防ぐために急速な国力の増強が必要でした。そのため、政府が主導して「富国強兵」を目標に掲げ、上からの改革として産業の近代化を急いだという背景があります。
問5	答え 1 伊藤博文	欧米視察で得た知見をもとに、ドイツ（プロイセン）の憲法を参考にして日本の近代憲法制定を主導しました。初代内閣総理大臣として、日本の官僚制や議会制の基礎を築いた明治期を代表する政治家です。
問6	答え 4 殖産興業	明治政府が「富国強兵」を実現するために、経済的な基盤となる近代産業を育てようとした一連の政策を指します。政府は富岡製糸場などの官営模範工場を建設したり、鉄道や郵便といった通信・交通網を整備したりすることで、日本の近代化を加速させました。
問7	答え 1 日清戦争の賠償金を用いて建設され、鉄鋼の国産化を実現することで重工業の発展を支えた。	明治政府は、軍事力の強化や鉄道建設などのために不可欠な鉄鋼の自給自足を目指しました。1895年に清から支払われた賠償金を資金に充て、1901年に操業を開始したこの製鉄所は、政府が直接運営する「官営」の工場でした。場所として北九州（八幡）が選ばれたのは、近くに筑豊炭田があり燃料の石炭を確保しやすかったことや、原料となる鉄鉱石を中国から輸入するのに便利な港があったためです。
問8	答え 3 国会期成同盟	自由民権運動が全国的な広がりを見せる中で、各地の政治結社が連合して結成されました。この組織は、全国から集まった国会開設を求める請願書を政府に提出しようとするなど、運動の一つの大きな力にまとめる役割を果たしました。この翌年には、政府が10年後の国会開設を約束する「国会開設の勅諭」を出すに至ります。
問9	答え 1 綿糸	この統計データは「綿糸貿易の逆転」を示しています。明治初期、綿糸は主要な輸入制限品目でしたが、大阪紡績会社などの大規模な工場が稼働したことで国内生産が急増しました。1890年代後半には、安価で質の良い日本製の綿糸が中国（清）や朝鮮半島へ大量に輸出されるようになり、輸入額を大きく上回ることとなりました。なお、生糸は明治時代を通じて常に日本の主要な輸出商品の筆頭であり、この時期に初めて輸出が輸入を逆転したわけではありません。
問10	答え 3 ロシアの東アジアへの進出を阻止しつつ、日本が過度に強大化することも防いで、地域の勢力均衡を保とうとした。	当時のアメリカ合衆国は、ロシアの南下政策を警戒して日本を支援していましたが、一方で勝利した日本が東アジアで圧倒的な影響力を持つことも望んでいませんでした。自国の国益を守るため、東アジアの勢力バランスを維持することを目的として講和を仲介しました。
問11	答え 2 政府が直接管理する仕組みを整え、全国一律の料金で誰もが利用できる公的な仕組みを構築した	明治以降、政府は近代国家としての基盤を作るため、情報の伝達を円滑にする通信網の整備を急ぎました。それまでの飛脚に代わり、国が中央集権的に管理する郵便制度を敷いたことで、都市部だけでなく農村部も含めた全国的な情報伝達が安価に可能となり、大正時代の教育の普及や社会の変化を支える重要なインフラとなりました。
問12	答え 3 産業革命を経た欧米諸国で機械により生産された綿製品は、手作業による国内製品に比べて非常に安価だったため	幕末の開国後、イギリスなどの欧米諸国から安価な綿製品が大量に輸入されました。これらの製品は産業革命による機械工業化で大量生産されていたため、それまで国内で手作業による生産を続けていた綿織物農家や業者は価格競争で太刀打ちできず、日本の伝統的な産業は存続の危機に立たされるほどの打撃を受けることとなりました。
問13	答え 1 官営の八幡製鉄所の建設費用や、さらなる軍備拡張の費用に充てられた。	獲得した賠償金の多くは、再び起こるであろう戦争に備えた軍備拡張費や、重工業化を推進するための資金に充てられました。特に、福岡県に建設された官営の八幡製鉄所の建設資金となったことは、日本の産業革命を加速させる重要な契機となりました。富岡製糸場や日本銀行の設立は日清戦争以前の出来事です。